

収束、観光回復祈ったにや



新型コロナウイルスの収束と観光需要の回復を祈願する
観光事業関係者＝出雲市大社町杵築東、出雲大社

【出雲】島根県内の観光事業関係者17人が12日、出雲市大社町杵築東の出雲大社を参拝し、新型コロナウイルスの収束と観光需要の回復を祈願した。

県観光連盟や県旅館ホテル生活衛生同業組合などの関係者に加え、県の観光キヤクター・しまねつことしまねSuper大使・吉田くんも参列した。

拝殿で神職が参列者をおはらいし、祝詞を奏上。県観光連盟の皆美佳邦会長が代表で玉串をささげた。

皆美会長は「今年こそは安心して往来ができる世の中になってほしい」と話した。しまねつこは「早くコロナが収束するようにしっかりと祈ってきたにや」とコメントした。

(平井優香)